

3 子どもを支える環境づくり

(1) チャイルドライン支援事業

「長野県チャイルドライン推進協議会」の運営を支援した。

電話番号は全国共通フリーダイヤル 0120-99-7777

- 「チャイルドラインながの」の実施状況
 - ・ 受付時間： 毎週水曜日
午後4時～午後9時
 - ・ 受付状況： 3,069件（実施日数93日）
- 「チャイルドラインすわ」の実施状況
 - ・ 受付時間： 毎週火・金曜日 午後4時～午後9時
 - ・ 受付状況： 4,085件（実施日数102日）
- 「チャイルドラインうえだ」の実施状況
 - ・ 受付時間： 毎週木曜日、奇数週水曜日
午後4時～午後9時
 - ・ 受付状況： 4,514件（実施日数100日）
- 「チャイルドライン佐久」の実施状況
 - ・ 受付時間： 毎週土曜日
午後4時～午後9時
 - ・ 受付状況： 779件（実施日数20日）

※毎週金曜日は、持ち回りで午後11時まで受付

(2) こどもの権利支援の推進

「こどもの権利支援センター」で、いじめや体罰などに苦しんでいる子どもを支援するとともに、いじめ防止に向けた学校の人権教育に対して講師を派遣した。

- 「こどもの権利支援センター」常設電話相談の実施状況
 - ・ 相談受付時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時
 - ・ 電話番号：026-235-7458
 - ・ 受付状況：226件

【相談児童・生徒の学年】

区 分	件 数
小 学 生	97
中 学 生	72
高 校 生	36
不明・その他	21

【相談内容】（1件の相談に区分の重複あり）

区 分	件 数
いじめ	83
教師の指導上の問題	88
教師の暴言や体罰	7
不登校	7
交友関係の悩み（いじめ除く）	34
子育ての悩み	26

○特設子ども無料電話相談の実施状況（年3回）

- ・ 相談受付期間：平成26年6月9日（月）～6月27日（金）
平成26年9月1日（月）～9月12日（金）
平成27年1月13日（火）～1月23日（金） いずれも土日を含む
- ・ 相談受付時間：午前8時30分～午後6時
- ・ 受付状況：125件

【相談児童・生徒の学年】

区 分	件数		
	6月	9月	1月
小学生	23	13	19
中学生	18	14	11
高校生	15	3	2
不明・その他	2	2	3
合 計	58	32	35

【相談内容】

区 分	件数		
	6月	9月	1月
いじめ	17	7	7
教師の指導上の問題	1	2	1
不登校	15	5	3
ご意見・要望	3	0	1
その他	22	18	23

○いじめ等に苦しんだ経験者から、いのちの大切さと人権の尊さを学ぶ授業・校内研修会への講師派遣

- ・ 派遣校数：53校

(3) 信州型コミュニティスクール創造事業

これまで築き上げてきた学校と地域が連携して子どもを育てる取組を土台にして、新たに地域住民が①学校運営への参画②学校支援③学校評価を一体的・持続的に実施していく仕組みを「信州型コミュニティスクール」として整え、学校と地域住民の協働による地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。

ア 放課後子どもプラン・地域学校サポート推進委員会

内 容	【第1回】	【第2回】
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「信州型コミュニティスクール創造事業」についての事業説明 ・ 事業の推進についての意見交換

イ 研修

○学校と地域の連携にかかる意見交換会

開催地	県内4地区（教育事務所単位）7会場で実施 東信 6/3（佐久）、南信 8/26、飯田 12/12、中信 6/27、北信 6/13、6/27、11/27
参加者	市町村社会教育担当、地域連携担当教員、地域住民、ボランティア、PTA 等 706名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学社連携の意義 ・ 先進地域の事例発表 ・ 関係者同士による意見交換 等

○その他研修

教 員	2年目校長研修、10年経験者研修、初任者研修、3年次研修、教務主任研修、校内職員研修への出前講座
コーディネーター	学校支援コーディネータースキルアップ研修会
ボランティア	ボランティア研修会

ウ モデル校の構築

○運営委員会の設置、コーディネーターの配置、学校支援活動経費への補助
伊那市（3校）、諏訪市（11校）

エ 信州型コミュニティスクール推進に向けた啓発等

市町村教育委員会 校長会	・市教育委員会を中心に信州型コミュニティスクールの説明 ・校長会への説明
関係団体	社会教育委員連絡協議会、公民館運営協議会、PTA連合会 連合婦人会、社会福祉協議会、退職校長会
生涯学習プログラム ムガイド集作成・	・信州型コミュニティスクールの概要について、市町村教育委員会、 学校、関係団体へ配布

(4) 「ながの子ども・子育て応援計画」（長野県次世代育成支援後期行動計画）の推進

少子化の要因が結婚、出産、育児、教育、就業環境などライフステージ全般に及ぶ中で、社会全体で子どもと子育て家庭を支援するため、次世代育成支援対策推進法に基づき平成22年2月に策定した「ながの子ども・子育て応援計画」により総合的な推進を図った。

また、平成27年度～平成31年度を期間とする「長野県子ども・子育て応援総合計画」を策定した。

(5) 放課後子ども教室推進事業

（地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業を含む）

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の実施や、地域の多様な人材を活用し地域の自然や文化を学ぶ活動などを、土曜日等に体系的・継続的に実施する教育活動を推進する市町村を支援した。

【地区別実施状況】

事業名	区分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
放課後子ども教室	市町村数	3	16	11	7	37
	実施箇所数	4	37	29	68	138
土曜日の教育支援体制等構築事業	市町村数		2	1		3
	実施箇所数		4	1		5

※ 放課後子ども教室には、中核市である長野市（53箇所）を含む。

(6) 児童クラブ（放課後児童健全育成事業）の充実

共働きなどで昼間保護者のいない児童に対し、適切で安全な遊び場と生活の場を提供する
県内 310 の児童クラブに対し運営費補助を行い、活動の充実を図った。